NEOGEN®

ネオジェンジャパン

総合カタログ

ネオジェン社のご紹介

ネオジェン社は、“世界の安全・安心な食糧供給に貢献する”ことを企業ビジョンとし、食の安全性担保のために用いられるフードセーフティ製品、畜産に関わる人と動物の安全を守るアニマルセーフティ製品、ゲノミクス（遺伝子）関連サービスなどを展開しています。

ネオジェン社は1982年、米国ミシガン州立大学発の科学的イノベーションをきっかけに誕生した新興企業として事業を開始いたしました。その後は食品に関連する様々な領域に事業を拡大、また米国外にも事業展開し、現在では世界12か国にカスタマーサポートラボを、140か国以上に販売拠点を有する企業に成長いたしました。

ネオジェン社のソリューションは、フードサプライチェーンの様々な場面で活用されています。今後もお客様の製品の安全性向上および効率的な生産をサポートいたします。

ネオジェンジャパンのご紹介

ネオジェンジャパン（株）は、旧3Mフードセーフティ製品事業部の米国ネオジェン社による事業統合に伴い、2022年9月に創業いたしました。

代表製品であるペトリフィルム™ 培地は、従来微生物検査で用いられていた寒天培地に比べて、作業性・効率性・判定時間の短縮化などを実現できる製品です。同様の製品カテゴリー（乾式フィルム状できあがり培地）の中では代表的なブランドとして、多くの食品製造業のお客様にご使用いただいています。

2023年11月には横浜・みなとみらいに新本社を開設し、今後日本での事業活動をより一層本格化させるための体制を整えました。ネオジェン社が有する様々なソリューションを日本のお客様にお届けして参ります。

Contents

ペトリフィルム™ 培地	P4 ~ P13
病原菌検査製品	P14 ~ P17
衛生モニタリング製品	P18 ~ P21
ネオジェンジャパンによるお客様へのサポート	P22 ~ P23

ペトリフィルム™ 培地

寒天培地に代わる画期的な製品として、
世界的に高い評価を得ている乾式フィルム状の
できあがり培地です。

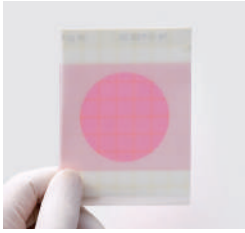
特長

Point 1 正確性

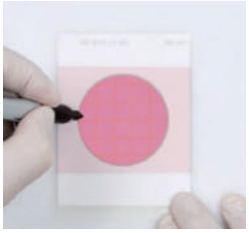
人によるバラつきを抑えることができます。

一般的な微生物検査で使用される寒天培地と異なり、培地の調製が不要です。
また、検体準備後、「接種」「培養」「測定」のシンプルな3ステップのため、検査員による検査結果のバラつきを抑えることができます。

① 接種



② 培養



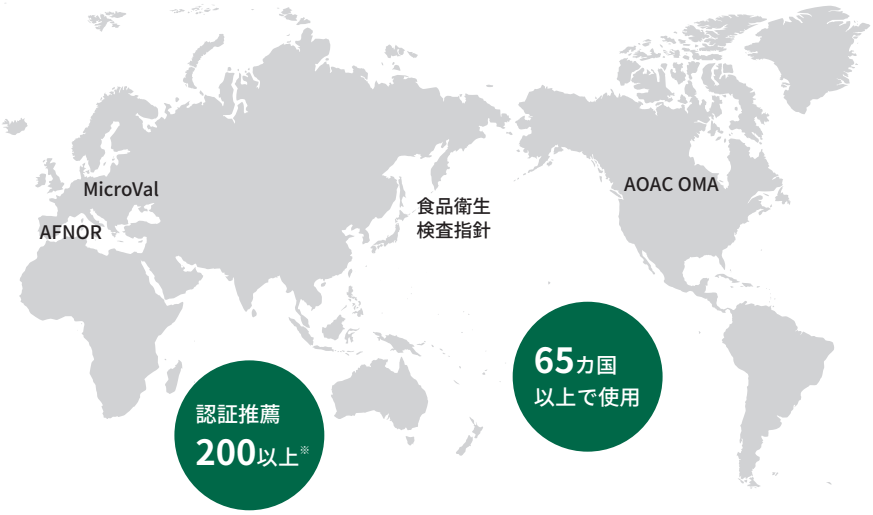
③ 測定

Point 2 信頼性

国内外で200以上の認証推薦された検査法です。

ペトリフィルム™ 培地は、世界65カ国以上で使用され、200以上の認証推薦※された信頼性の高い検査法です。
また、そのほとんどの製品が妥当性確認された検査法として第三者認証機関に認証されており、日本国内においては「食品衛生検査指針 微生物編 改訂第2版 2018」に収載されています。

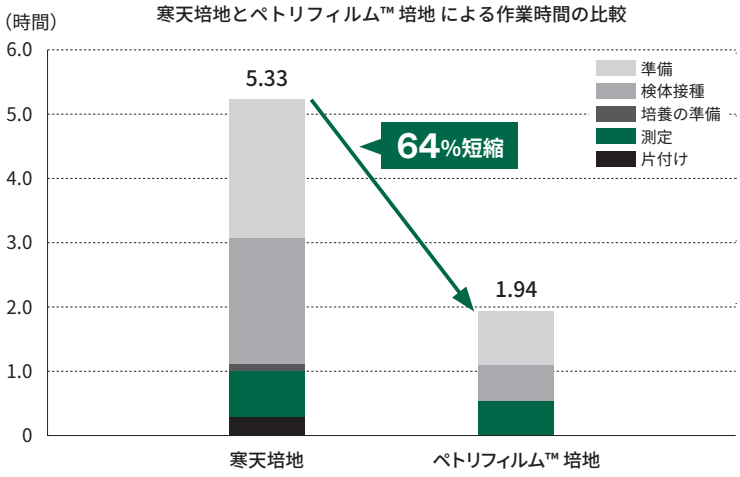
※査読付き論文を含む



Point 3 効率性

作業時間を60～70%短縮することができます。

培地調製や分注後の寒天培地の凝固にかかる時間が不要であることに加え、片付けも最小限で済みます。そのため、検査にかかる時間を大幅に削減することができます。結果として、一人当たりの検査処理数を増やすことができ、従来の寒天培地を用いた検査法に比べ、60～70%作業時間を短縮することができます。



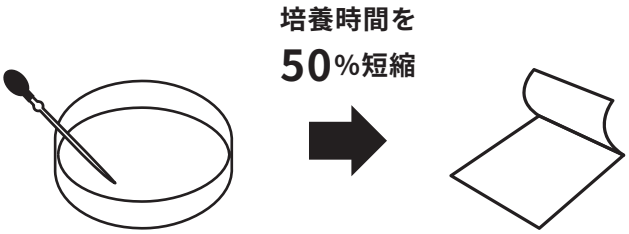
当社社内比較試験（検査員1名、10検体、一般生菌、大腸菌群、黄色ブドウ球菌を検査した場合）より作成

Point 4 迅速性

培養時間を50%短縮することができます。

「ペトリフィルム™ 培地 迅速測定シリーズ」は、従来の寒天培地※に比べ、培養時間を50%短縮することができます。

※参考：食品衛生検査指針 微生物編 改訂第2版 2018。対象菌種は一般生菌、大腸菌群、*E. coli*、黄色ブドウ球菌、カビ・酵母、サルモネラ。



結果判定までの時間の短縮、作業効率化によるメリットの例

経営部門・製造部門・営業部門におけるメリット

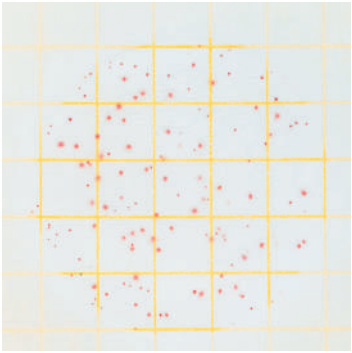
- 原料、製品在庫の削減
- 倉庫代や冷蔵・冷凍庫などの光熱費の削減
- 納期短縮に対応可能
- 製造スケジュールの調整が容易
- 良品供給による安心感とそこから生まれる販売加速

品質管理部門におけるメリット

- 製品開発の期間短縮（保存試験の短縮）
- 検査スケジュールの調整が容易（残業、休日出勤の軽減）
- 培養器、レポーティング作業の効率化
- クレーム対応、再検査の迅速化
- 喫食前の結果判明によるリスクの低減、不具合発生時の迅速な改善

一般生菌

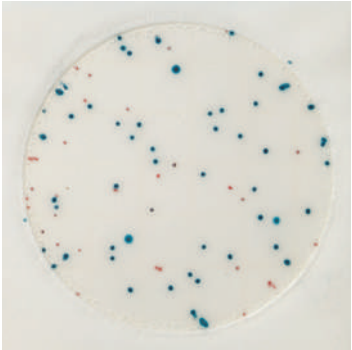
ペトリフィルム™ 生菌数測定用プレート（ACプレート）



- コロニーが指示薬で染色されるので測定が簡単です。
- 自動測定器（ペトリフィルム™ プレートリーダー アドバンスト）の活用でプレートをより迅速で正確に測定できます。

対象菌種	一般生菌	
培地	改良型標準培地	
培養温度	35±1°C	
培養時間	48±3時間	
測定するコロニー	赤色のコロニー	
製品番号／入れ目	6400AC	100枚入（50枚×2袋）／箱
	6406AC	1,000枚入（50枚×20袋）／箱

ペトリフィルム™ 生菌数迅速測定用プレート（RACプレート）



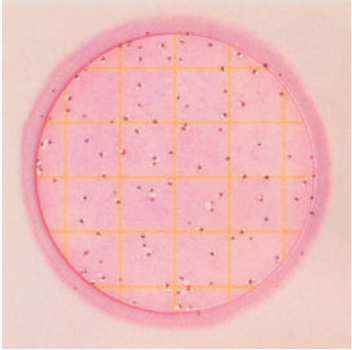
- 24時間培養で測定できます。
- 芽胞菌による液状化を低減しているため判定が容易です。
- フォームダム（枠）が付いているので検体の接種が容易です。
- 自動測定器（ペトリフィルム™ プレートリーダー アドバンスト）の活用でプレートをより迅速で正確に測定できます。

対象菌種	一般生菌	
培地	改良型標準培地	
培養温度	35±1°C	
培養時間	24±2時間	
測定するコロニー	赤色と青色のコロニー全て	
製品番号／入れ目	6478RAC	50枚入（25枚×2袋）／箱
	6479RAC	500枚入（25枚×20袋）／箱
	6425（スプレッダー）	2枚入／箱

※乳製品・魚介類を検査する場合：32 ± 1°C、24 ± 2 時間　粉末乳製品を検査する場合：32± 1°C、48 ± 2 時間

大腸菌群・大腸菌（*E. coli*）

ペトリフィルム™ 大腸菌群数測定用プレート（CCプレート）

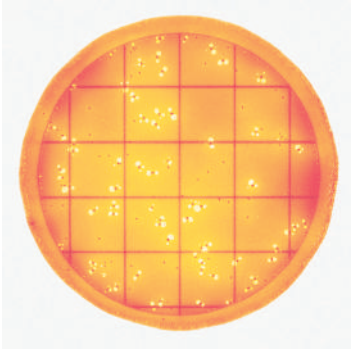


- ガス産生の確認ができ、24時間培養で確定試験と同等の検査結果が得られます。
- コロニーが指示薬で染色され、周辺の気泡も確認しやすいので、測定が容易です。
- 自動測定器（ペトリフィルム™ プレートリーダー アドバンスト）の活用でプレートをより迅速で正確に測定できます。

対象菌種	大腸菌群	
培地	改良型VRB培地	
培養温度	35±1°C	
培養時間	24±2時間	
測定するコロニー	気泡を伴う赤色のコロニー	
製品番号／入れ目	6410CC	50枚入（25枚×2袋）／箱
	6416CC	1,000枚入（25枚×40袋）／箱

共通条件	保管方法・有効期限	未開封の場合／ 8°C以下で製造後18ヶ月 開封後の場合／ 25°C以下（冷蔵不可）、相対湿度50%未満で1ヶ月	輸送条件	常温

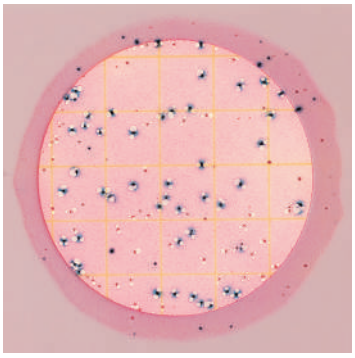
ペトリフィルム™ 大腸菌群数迅速測定用プレート（RCCプレート）



- 大腸菌群がいる場合は、pH指示薬により、6～14時間でコロニー周辺が黄色く変色するため、推定陽性が確認できます。
- 8～24時間培養で、気泡を伴う赤いコロニーを測定し、確定試験と同等の結果が得られます。
- 短時間で推定陽性が確認できるので、製品のスクリーニングが早い段階で可能です。
- 自動測定器（ペトリフィルム™ プレートリーダー アドバンスト）の活用でプレートをより迅速で正確に測定できます。

対象菌種	大腸菌群	
培地	改良型VRB培地	
培養温度	35±1℃	
培養時間	推定：6～14時間　確定：8～24時間	
測定するコロニー	気泡を伴う赤色のコロニー	
製品番号／入れ目	6402CC	50枚入（25枚×2袋）／箱
	6412CC	500枚入（25枚×20袋）／箱

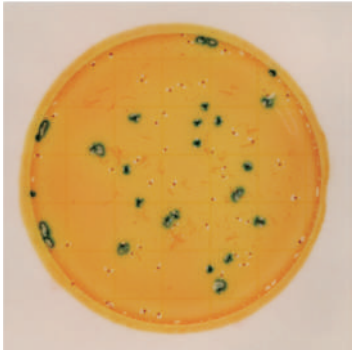
ペトリフィルム™ *E. coli* および大腸菌群数測定用プレート（ECプレート）



- *E. coli*とそれ以外の大腸菌群が1枚のプレートで区別して測定できます。
- ガス産生の確認ができ、*E. coli*を測定する場合、未加工肉の食肉、鶏肉、水産食品は24時間培養で、それ以外の食品は48時間で確定試験と同等の検査結果が得られます。
- コロニーが指示薬で染色され、周辺の気泡も確認しやすいので、測定が容易です。
- 自動測定器（ペトリフィルム™ プレートリーダー アドバンスト）の活用でプレートをより迅速で正確に測定できます。

対象菌種	大腸菌群・大腸菌（*E. coli*）	
培地	改良型VRB培地	
培養温度	35±1℃	
培養時間	24±2時間 or 48±4時間	
測定するコロニー	*E. coli* ： 気泡を伴う青色のコロニー 大腸菌群 ： 気泡を伴う青色と赤色のコロニー	
製品番号／入れ目	6404EC	50枚入（25枚×2袋）／箱
	6414EC	500枚入（25枚×20袋）／箱

ペトリフィルム™ *E. coli* および大腸菌群数迅速測定用プレート（RECプレート）



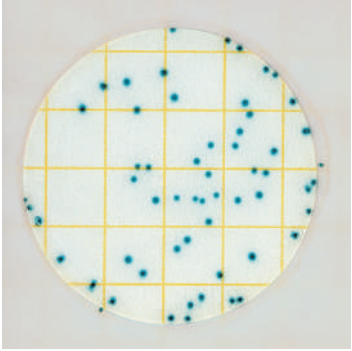
- 18～24時間培養で*E. coli*および大腸菌群を1枚のプレートで区別して測定できます。
- 自動測定器（ペトリフィルム™ プレートリーダー アドバンスト）の活用でプレートをより迅速で正確に測定できます。

対象菌種	大腸菌群・大腸菌（*E. coli*）	
培地	改良型VRB培地	
培養温度	35℃ ※ ISO に基づく*E. coli*の判定を行う場合は42℃、乳製品の検査を行う場合は32℃	
培養時間	18～24時間	
測定するコロニー	*E. coli* ： 気泡の有無に関わらず全ての青色のコロニー 大腸菌群 ： 気泡の有無に関わらず全ての青色のコロニーおよび気泡を伴う赤色のコロニー ※ISOに基づく大腸菌群の判定を行う場合は、気泡の有無に関わらず全ての青色のコロニーと赤色のコロニーを測定します	
製品番号／入れ目	6436REC	50枚入（25枚×2袋）
	6437REC	500枚入（25枚×20袋）
	6425（スプレッダー）	2枚入箱

共通条件	保管方法・有効期限	未開封の場合／ 8℃以下で製造後18ヶ月 開封後の場合／ 25℃以下（冷蔵不可）、相対湿度50%未満で1ヶ月	輸送条件	常温

大腸菌（*E. coli*）

ペトリフィルム™ 大腸菌選択用プレート（SECプレート）

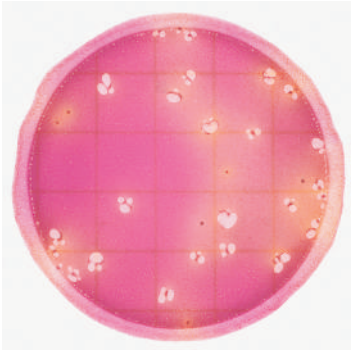


- *E. coli*のみが青緑色に着色されるため、誰でも測定が容易です。
- 24時間培養で測定できます。
- O-157を除くほとんどの*E. coli*（β - グルクロニターゼを産出する大腸菌）の測定が可能です。
- 自動測定器（ペトリフィルム™ プレートリーダー アドバンスト）の活用でプレートをより迅速で正確に測定できます。

対象菌種	大腸菌（*E. coli*）	
培地	選択培地	
培養温度	42±1℃	
培養時間	24±2時間	
測定するコロニー	青緑色のコロニー	
製品番号／入れ目	6434SEC	50枚入（25枚×2袋）／箱
	6435SEC	500枚入（25枚×20袋）／箱

腸内細菌科菌群

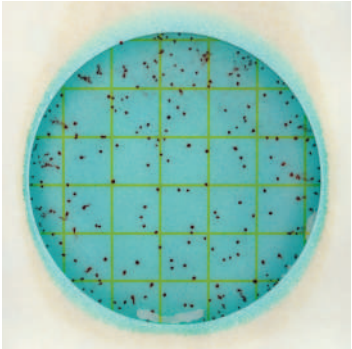
ペトリフィルム™ 腸内細菌科菌群数測定用プレート（EBプレート）



- 気泡をともなう赤色コロニー、黄色の変色域を伴う赤色コロニー、気泡と黄色の変色域をともなう赤色コロニーを数えます。
- 24時間培養で測定できます。
- 自動測定器（ペトリフィルム™ プレートリーダー アドバンスト）の活用でプレートをより迅速で正確に測定できます。

対象菌種	腸内細菌科菌群	
培地	改良型VRBG 培地	
培養温度	37℃（もしくはAFNORに従う場合は30℃または37℃）	
培養時間	24±2時間	
測定するコロニー	気泡を伴う赤色のコロニー、黄色の変色域を伴う赤色のコロニー、 気泡と黄色の変色域を両方伴う赤色のコロニー	
製品番号／入れ目	6420EB	50枚入（25枚×2袋）／箱
	6421EB	1,000枚入（25枚×40袋）／箱

ペトリフィルム™ 乳酸菌数測定用プレート（LABプレート）



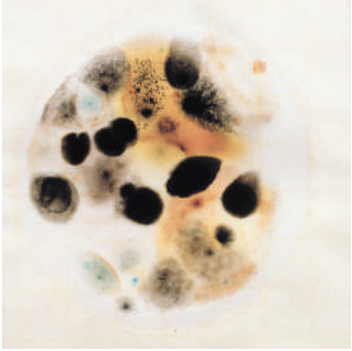
- 乳酸菌を選択的に検出できます。（乳酸菌以外の夾雑菌を抑制）
- 独自技術によりフィルム内で嫌気状態を作り出すため嫌気システムが不要です。
- 48時間で測定できます。
- 気泡の有無によりホモ型とヘテロ型の区別も可能です。
- 自動測定器（ペトリフィルム™ プレートリーダー アドバンスト）の活用でプレートをより迅速で正確に測定できます。

対象菌種	乳酸菌	
培地	改良型MRS 培地	
培養温度	28～37℃	
培養時間	48±3時間	
測定するコロニー	気泡の有無にかかわらず、全ての赤色のコロニー	
製品番号／入れ目	6461LAB	50枚入（25枚×2袋）
	6462LAB	500枚入（25枚×20袋）
	6425（スプレッダー）	2枚入／箱

共通条件	保管方法・有効期限	未開封の場合／ 8℃以下で製造後18ヶ月 開封後の場合／ 25℃以下（冷蔵不可）、相対湿度50%未満で1ヶ月	輸送条件	常温

カビ・酵母

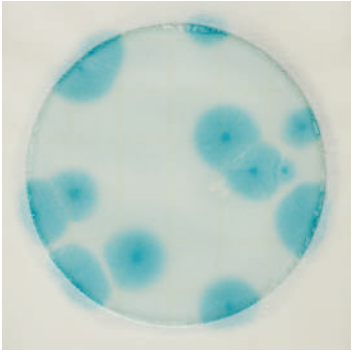
ペトリフィルム™ カビ・酵母測定用プレート（YMプレート）



- 5日の培養で測定できます。
- 大型で境界がはっきりしないコロニーはカビ、小型で境界がはっきりしたものは酵母として測定します。
- 1mLの検体接種なので、希釈平板法のように数枚の寒天培地に分けて接種する必要がありません。
- 抗生物質があらかじめ添加されており、カビ・酵母以外の生育を抑えることができます。

対象菌種	カビ・酵母	
培地	抗生物質含有培地	
培養温度	20～25℃	
培養時間	5日	
測定するコロニー	カビ ： 大型で境界がはっきりしないコロニー 酵母 ： 小型で境界がはっきりしたコロニー	
製品番号／入れ目	6407YM	100枚入（50枚×2袋）／箱
	6417YM	1,000枚入（50枚×20袋）／箱

ペトリフィルム™ カビ・酵母迅速測定用プレート（RYMプレート）

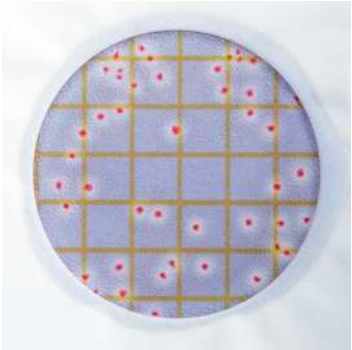


- 2日間の培養で測定できます。
- フォームダム（枠）が付いているので検体の接種が容易です。
- 独自技術によりカビの拡がりを抑えることができるためコロニーのカウントが簡単です。
- 抗生物質があらかじめ添加されており、カビ・酵母以外の生育を抑えることができます。
- 自動測定器（ペトリフィルム™ プレートリーダー アドバンスト）の活用でプレートをより迅速で正確に測定できます。

対象菌種	カビ・酵母	
培地	抗生物質含有培地	
培養温度	25±1℃または28℃±1℃	
培養時間	2日	
測定するコロニー	カビ ： 大型で境界がはっきりしないコロニー 酵母 ： 小型で境界がはっきりしたコロニー	
製品番号／入れ目	6475RYM	50枚入（25枚×2袋）／箱
	6477RYM	500枚入（25枚×20袋）／箱
	6425（スプレッダー）	2枚入／箱

セレウス菌

ペトリフィルム™ セレウス菌測定用プレート（BCプレート）



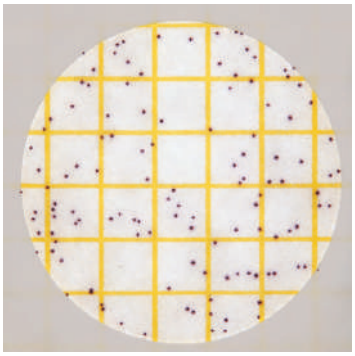
- 培地調製の必要がないため、手間のかかる卵黄液の調製や添加が不要です。
- 最短20時間で確認試験に相当する結果が得られるため、従来法と比べて所要時間を大幅に短縮できます。
- 培養温度が30℃と35℃で妥当性確認されているため、他の検査項目と同じ温度で培養できます。

対象菌種	セレウス菌	
培地	レシチナーゼ基質を含む選択培地	
培養温度	30±1℃または35±1℃	
培養時間	20～24時間	
測定するコロニー	乳白色／白色ゾーンのある赤紫色のコロニー	
製品番号／入れ目	6482BC	50枚入（25枚×2袋）／箱
	6483BC	500枚入（25枚×20袋）／箱
	6425（スプレッダー）	2枚入り／箱

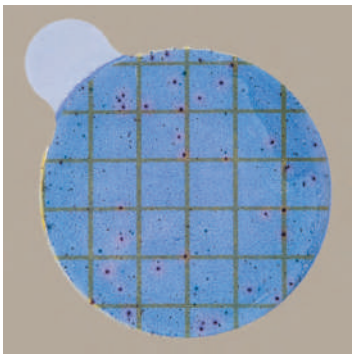
共通条件	保管方法・有効期限	未開封の場合／ 8℃以下で製造後18ヶ月 開封後の場合／ 25℃以下（冷蔵不可）、相対湿度50%未満で1ヶ月	輸送条件	常温

黄色ブドウ球菌

ペトリフィルム™ 黄色ブドウ球菌測定用プレート（STXプレート・ディスク）



STXプレート



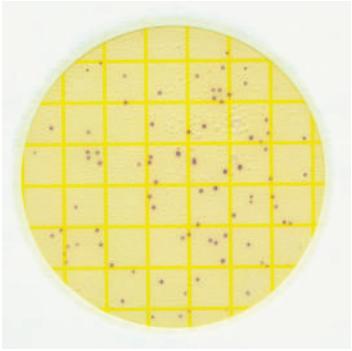
STXプレート＋STXディスク

- 平成27年7月に厚生労働省より新しい試験法として通知されたベアード・パーカー培地を基礎とした培地です。
- 1 mL接種のため、0.1 mL 塗抹と比較して10倍の感度です。
- 24時間で赤紫色のコロニーのみであれば陽性、コロニーがなければ陰性の判定ができます。
- 赤紫色以外のコロニーがある場合はディスクを挟んで1～3時間培養して、ピンクゾーンを陽性として判定します。
- この確認試験はコアグラーゼ試験と同等の結果が得られます。
- 自動測定器（ペトリフィルム™ プレートリーダー アドバンスト）の活用でプレートをより迅速で正確に測定できます。
- 検出対象の黄色ブドウ球菌が日本の通知および海外の標準試験法におけるコアグラーゼ陽性ブドウ球菌に相当します。

対象菌種	黄色ブドウ球菌			
培地	改良型ベアード・パーカー培地			
培養温度	35±1°C or 37±1°C（プレート）		35±1°C or 37±1°C（ディスク）	
培養時間	24±2時間（プレート）		1～3時間（ディスク）	
測定するコロニー	赤紫色のコロニーのみ： 黄色ブドウ球菌 赤紫色以外のコロニーも含む場合： STX ディスクを使用した 確認試験を行う		ピンク色のハローを伴うコロニー： 黄色ブドウ球菌	
製品番号／入れ目	6490STX（プレート）	50枚入（25枚×2袋）／箱	6492STX（ディスク）	20枚入／箱
	6491STX（プレート）	500枚入（25枚×20袋）／箱	6493STX（ディスク）	100枚入（20枚×5袋）／箱
	6425（スプレッダー）		2枚入／箱	

リステリア属菌

ペトリフィルム™ リステリア環境微生物測定用プレート（ELプレート）



- 拭き取りしたサンプルを滅菌緩衝ペプトン水に入れ、室温で1～1.5時間放置して、損傷回復培養します。
- 回復培養液3 mLを接種して28時間培養後、指示薬によって赤紫色に着色されたコロニーの数を測定します。
- 別売の「ペトリフィルム™ リステリア環境微生物測定用ふきとりセット」を用いると便利です。

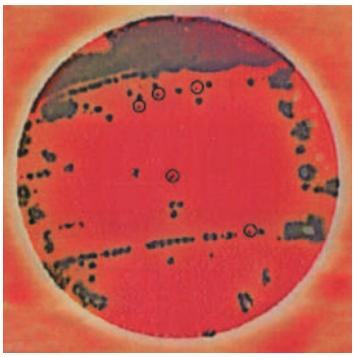
対象菌種	リステリア属菌	
培地	選択培地	
培養温度	35±1°C or 37±1°C	
培養時間	28±2時間	
測定するコロニー	赤紫色のコロニー	
製品番号／入れ目	6447EL	50枚入（25枚×2袋）／箱
	6448EL	200枚入（25枚×8袋）／箱
	6451（ふきとりセット） クイックスワブと緩衝ペプトン水のセット	50セット入／箱
	6498（スプレッダー）	2枚入／箱

共通条件	保管方法・有効期限	未開封の場合／ 8°C以下で製造後18ヶ月 開封後の場合／ 25°C以下（冷蔵不可）、相対湿度50%未満で1ヶ月	輸送条件	常温

※ STX ディスクの有効期限：開封後の場合／ 25°C以下（冷蔵不可）、相対湿度50%未満で6ヶ月（未開封の保管方法・有効期限は他の製品と同様です。）
※ 6451（ふきとりセット）の保管方法・有効期限：クイックスワブ／ 8°C以下（冷蔵）で製造後18ヶ月　緩衝ペプトン水／遮光、2～10°C以下で製造後12ヶ月

サルモネラ属菌

ペトリフィルム™ サルモネラ属菌測定用システム（SALXシステム）



- 平成27年7月に厚生労働省より通知された試験法で定義されている硫化水素産生、非産生、両方のサルモネラ属菌を1枚のプレートで確認することが可能です。
- 本システムは、上記通知された試験法と同様に、前増菌および選択増菌が必要です。
- 低夾雑菌の検体の場合は選択増菌培養のステップが省けます。
- 選択分離培養はできあがり培地のため培地調製が不要で、事前に水和するだけで使用できます。
- 確認試験は専用の確認ディスクを挟み込んで、4～5時間の培養をすることで、複雑な生化学的試験と同等の結果が得られます。

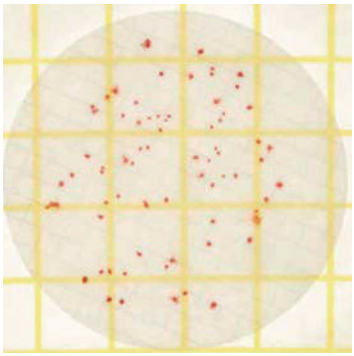
対象菌種	サルモネラ属菌	
培地	選択培地	
培養温度	41.5±1°C（プレート）	41.5±1°C（ディスク）
培養時間	24±2時間（プレート）	4～5時間（ディスク）

			有効期限		輸送条件
			未開封	開封後	
製品番号／入れ目	6536SALX（プレート）	50枚入（25枚×2袋）／箱	2～8°C（暗所）、製造後12ヶ月	-20～-10°C 密封・遮光、4週間	2～8°C
	6537SALX（プレート）	200枚入（25枚×8袋）／箱			
	6538SALX（ディスク）	5枚入／箱	2～8°C（暗所）、製造後30ヶ月	20～25°C 密封・遮光、4週間 相対湿度60%未満	常温
	6539SALX（ディスク）	25枚入（5枚×5袋）／箱			
	6425（スプレッダー）	2枚入／箱	常温	ー	
	SEB500（前増菌基礎培地）	500 g ／本	15～25°C、製造後36ヶ月	ー	
	SESUP001（前増菌サプリメント）	1 g ／本	2～8°C（暗所）、製造後12ヶ月	2～8°C、開封後5ヶ月※	
	BP0288500 （R-V R10 培地（選択増菌培地））	500 g ／本	2～30°C、製造後37ヶ月	2～30°C、開封後37ヶ月	

※製造から７カ月以降の開封の場合は、ラベル記載の期限までが有効期限になります。

水質検査用培地

ペトリフィルム™ 水中一般生菌数（従属栄養細菌）測定用プレート（AQHCプレート）



- 容器入り飲料水の一般生菌（従属栄養細菌）を測定できます。
- メンブレンフィルターを挟んだままで、指示薬によってコロニーが着色され、測定が容易です。

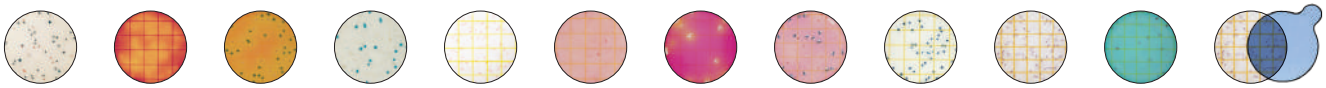
対象菌種	一般生菌	
培地	改良型標準培地	
培養温度	35±2°C	
培養時間	48±3時間	
測定するコロニー	赤色のコロニー	
製品番号／入れ目	6450AQHC	100枚入（50枚／袋×2袋）／箱
	6452AQHC	1,000枚入（50枚／袋×20袋）／箱

ペトリフィルム™ プレートリーダー アドバンスト

- 12種類のペトリフィルム™ 培地（黄色ブドウ球菌測定用ディスク含む）の測定が可能です。
- 測定結果はソフトウェア内に自動保存され、報告書の作成、グラフの作成、傾向分析などに活用できます。Microsoft® Excelシートに転送することも可能です。
- 二次元バーコードを含む10種類のバーコードに対応します。

製品番号／入れ目	6557	1台／箱

主要検査菌種のプレートに対応



RAC　RCC　REC　RYM　AC　CC　EB　EC　SEC　STX　LAB　STX+Disk

操作の流れ

検体名IDの入力、プレートの種類と希釈倍率の選択をパソコン上で行います。プレートを挿入することで自動でコロニーをカウントします。

カウントしたコロニーに印が付き、コロニー数が表示されます。必要に応じて修正が可能です。データと画像は自動保存されます。

データを活用し報告書の作成、傾向分析のグラフを作成することができます。Microsoft® Excelシートに出力することも可能です。

仕様・条件

サイズ（本体）	重量（本体）	電圧
H257 mm×W218 mm×D214 mm	約4 kg	AC100V-240V 50/60Hz

※パソコンは含まれておりません

希釈水 9mL PBS ／リン酸緩衝生理食塩水

- 片手で簡単に開封でき、口径も広いので、ピペットが接触しにくい容器です。
- 1mL刻みの目盛りが付いていて、自立できる容器です。

内容物	リン酸緩衝生理食塩水	
照射処理	γ線照射 15 kGy	
pH	6.8～7.2	
容器材質	ポリプロピレン	
保管方法・有効期限	直射日光を避けて0～25℃で保管、製造後12ヶ月	
輸送条件	常温	
製品番号 / 入れ目	D9PBS	400本／箱

クイック・スワブ

- 環境検査に適したふき取りスワブです。
- 一体設計なので、ピペットを用いずにそのまま検液をペトリフィルム™ 培地に接種できます。
- スワブが乾いた状態でも、湿らせた状態でも拭き取りができます。
- 予め装填されているリージンブロス液は一般的な消毒剤を中和させるので、環境検査に適しています。

保管方法・有効期限	8℃以下、製造後18ヶ月	
輸送条件	常温	
製品番号／入れ目	6432	50本入（25本×2袋）／箱

ふき取り用ワイドスペクトル中和緩衝液含浸スクラブサンプラースティック・スクラブサンプラー

- 粗い面のふき取り時もほつれにくい多層不織布複合材料を採用しました。
- バイオフィルムを破壊するスクラブドット技術で効率的なサンプリングを実現します。
- ワイドスペクトル中和緩衝液が幅広い消毒剤を中和します。
- ふき取り後、最大96時間のサンプル保持が可能です。（冷蔵保管の場合）

保管方法・有効期限	2～8℃、製造後15ヶ月または15～25℃、製造後6ヶ月		
輸送条件	常温		
製品番号／入れ目	ESS10WSN	柄付き	100個入
	HES10WSN2G	柄なし（手袋付き）	100個入

ふき取り用スポンジスティック・スポンジ

- スポンジで簡単にふき取るだけで、効率良く病原菌などの微生物を捕集できます。
- 綿棒タイプに比べて面積が大きく、捕集効果に優れています。

保管方法・有効期限	ドライタイプ：2～30℃、製造後60ヶ月			
	中和緩衝液含浸液タイプ：2～30℃、製造後12ヶ月			
製品番号／入れ目	SSL10NB	柄付き	10 ml 中和緩衝液含浸	100個入
	SSL100	柄付き	ドライ	100個入
	HS10NB2G	柄なし（手袋付き）	10 ml 中和緩衝液含浸	100個入
	BP237SPG	柄なし（手袋付き）	ドライ	100個入

病原菌自動検出システム

独自のテクノロジーを用いた遺伝子法によって、
迅速に食中毒の原因となる病原菌を測定します。

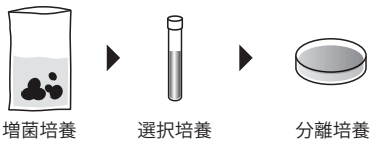
概要

遺伝子法とは

微生物検査は、検査法として「培養法」「免疫法」「遺伝子法」の3つに分類されます。一般的に「培養法」が多く用いられ、対象の微生物を段階的・選択的に培養し、コロニーを目視で確認します。一方、遺伝子法では病原菌がもつ固有の遺伝子を測定機器により短時間で増幅して検出します。そのため、検査員による結果判定のばらつきを抑えると共に、より早く検査結果を得ることができます。

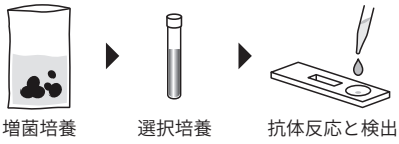
培養法

対象の微生物を選択的に培養し、目視で確認する方法



免疫法

対象の微生物固有の抗原と抗体の特異的な反応を検出する方法



遺伝子法

対象の微生物固有の遺伝子を増幅して検出する方法

構成キットと測定原理

測定機器と
専用ソフトウェア

キット化された
試薬

※製品パッケージは予告なく変更する場合があります

等温DNA増幅（60°C）
DNA増幅時間の短縮を実現します。

リアルタイムな発光検出
陽性判定が最短15分、
陰性判定が60～75分で得られます。

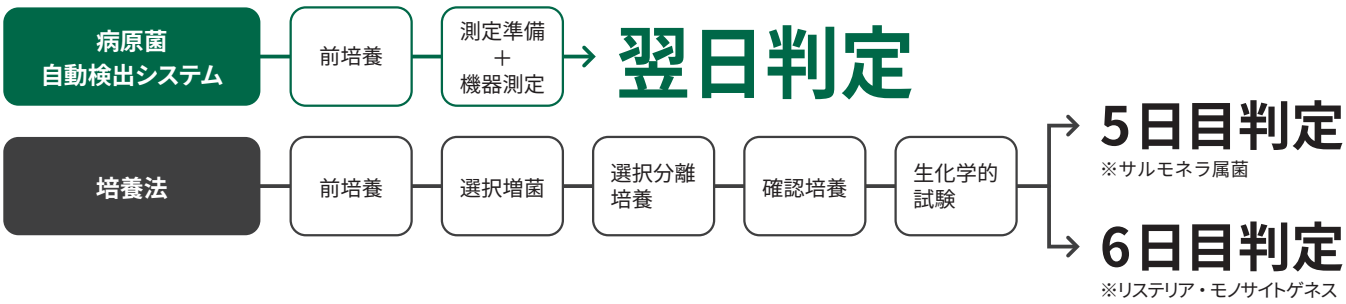
キット化された試薬
試薬の調製が不要です。

アイコン表示
簡単な操作＆入力、
結果判定も一目で識別可能です。

Point 1 迅速性

前増菌＋機器測定で翌日に結果が判定できます。

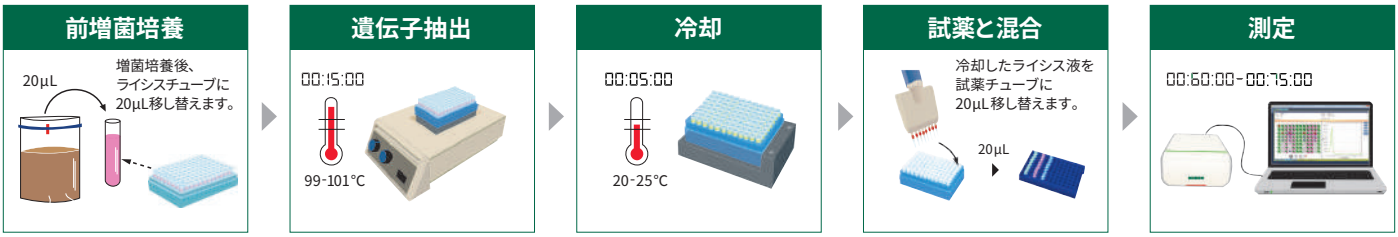
病原菌がもつ固有の遺伝子を測定機器が検出するため、培養法に比べて全体の検査工程が少なく、短時間で結果の判定が可能です。サルモネラ属菌の場合には、「培養法」で要する時間の約4分の1、26時間で結果の判定が可能です。



Point 2 作業性

シンプルで簡単な操作手順を実現しました。

キット化された試薬のため、マイクロピペットによる2回の分注操作で検査ができ、人的ミスの軽減につながります。
測定機器では、複数の対象遺伝子を同時に測定でき、ソフトウェアによる自動判定なので、検査結果が経験や個人差に左右されません。

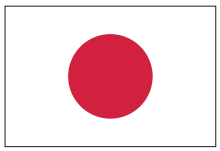


Point 3 信頼性

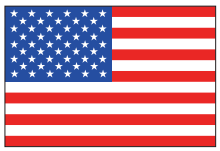
第三者認証機関に認められた検査法です。

病原菌自動検出システムのほとんどの試薬が妥当性確認された検査法として第三者認証機関に認証されており、日本国内においては「食品衛生検査指針微生物編改訂第2版2018」に収載されています。
また、厚生労働省が国内の各検疫所に発出した「A.O.A.C.（OMA）の認証を受けた簡易測定装置による試験法」（H28.10.7）の事務連絡通知に、使用を許可された簡易測定装置として明記されています。

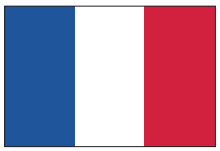
代表的な認証・承認



食品衛生検査指針収載



AOAC Intl. Official Method



AFNOR Validated Method

病原菌自動検出システム MDS100JPS

- リアルタイムに生物発光を検出するため陽性判定が最短15分、陰性判定が60～75分で得られます。
- 専用ソフトウェアによる自動判定なので、定性結果が一目で識別できます。
- 複数の対象遺伝子を同時に測定することが可能です。

製品番号	MDS100JPS
製品名	病原菌自動検出システム
サイズ	測定機器：L 292 mm × W 218 mm× H 96 mm 、重量：4.3 kg
付属品 アクセサリーキット	●スピードローダートレイ、 プラガブルヒーター ●キャップ/ デキャップツール（試薬チューブ用） ●キャップ/ デキャップツール（ライシスチューブ用） ●チューブラック（試薬チューブ用） ●チューブラック（ライシスチューブ用） ●チルブロックインサート ●ヒートブロックインサート ●専用パソコン（ ソフトウェア、電源、 USB2.0コード）

病原菌検出アッセイ 2 シリーズ

※製品パッケージは予告なく変更する場合があります

- キット化された試薬により試薬の調製が不要です。
- マイクロピペット2回の分注操作で検査が可能です。

製品番号	製品名	容量	保存条件
MDA2SAL96	病原菌検出アッセイ2 サルモネラ属菌用	96 ウェル／キット	2～8°C
MDA2ECO96	病原菌検出アッセイ2 *E. coli* O157（H7 含む）用		
MDA2LMO96	病原菌検出アッセイ2 リステリア・モノサイトゲネス用		
MDA2LIS96	病原菌検出アッセイ2 リステリア属菌用		
MDA2CAM96	病原菌検出アッセイ2 カンピロバクター属菌用		
MDA2STX96	病原菌検出アッセイ2 STEC遺伝子スクリーニング（*stx*）用		
MDA2STXEAE48	病原菌検出アッセイ2 STEC遺伝子スクリーニング（*stx*／*eae*）用		
MDA2CRO96	病原菌検出アッセイ2 クロノバクター属菌用		
MDMC96AP	マトリックスコントロール 病原菌自動検出システム用		

病原菌検出アッセイ 2 シリーズ関連製品

製品番号	製品名	容量	保存条件
BPW500	緩衝ペプトン水（BPW-ISO）	500 g／本	15～25°C
BP0118500	デミフレーザー ブロス （MDA2LMO96/MDA2LIS96用）	500 g／本	2～30°C
BP0220010	フレーザー ブロス　サプリメント （MDA2LMO96/MDA2LIS96用）	10 mL×10 本	2～8°C
CE250	カンピロバクター属菌用前増菌培地	250 g／本	2～8°C

緩衝ペプトン水（BPW-ISO）

- 平成27年7月に厚生労働省より新しい試験法として通知された黄色ブドウ球菌用の希釈水ならびにサルモネラ属菌の前増菌培地になります。
- 緩衝ペプトン水（BPW-ISO）は損傷菌の回復に適しています。
- ISO6579に準拠した仕様となっています。

保管方法・有効期限	15～25℃、製造後5年（※吸湿性のため、容器は密封してください。）	
製品番号／容量	BPW500	500 g／本

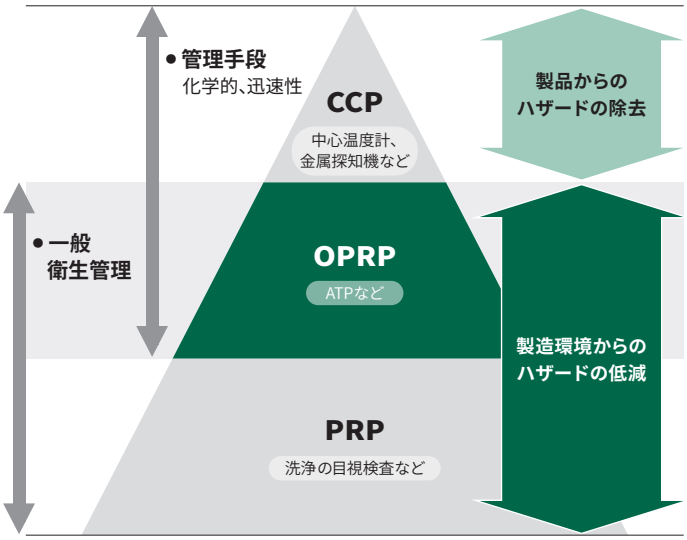
クリーントレース™ 衛生モニタリング製品

工程の洗浄が正しく行われているかを現場で確認でき、
迅速に適切な対策を講じることにお役立ていただける製品です。

概要

製造環境からのハザードを低減できます。

「食の安全」を担保する上で、製造工程における環境検査はたいへん重要です。通常抜き取り検査で行われる原料検査や製品検査だけでは十分な管理ができているとはいえません。HACCPにおいても一般衛生管理の重要性、特に科学的な根拠に基づくOPRPの充実が求められています。



目的にあわせた活用が可能です。

目的や用途によって、使い分けしていただけるように、ATP、タンパクなどの指標を用いた製品ラインナップをとりそろえております。

	目　視	ATP UXL100/AQT200/LM1	タンパク残留 PRO50	培養法
感度	−−	++	+	++
測定スピード	++	++	+	−−
設備・機器	+	−	+	−−
数値管理	−−	++	−	++
わかりやすさ		+	++	−

上記の表示はクリーントレース™ タンパク残留測定スワブ PRO50を前提としたものです。
表の＋、ーの表示はイメージであり、絶対値ではありません。

現場の洗浄効果の確認。収集データによるデータの分析、課題の抽出、対策、管理。

現場の洗浄効果の確認、現場の作業者のトレーニングツール。

工程上の微生物の確認、記録。

クリーントレース™ ATP 測定機器および試薬の特長

Point 1　3ステップの操作で、どこでもすぐに検査ができます。

- スワブ（UXL100）はあらかじめ湿っていますので、汚れを容易に回収できます。
- 115 mmの長いスワブはふき取り量のバラつきを抑え、届きにくい部分も簡単にふき取れます。
- AQT200は水中のATP測定ができます。

① ふき取る

▶

② 反応させる

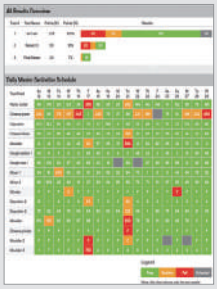
▶

③ 測定する

Point 2　精度の高い検査データが得られます。

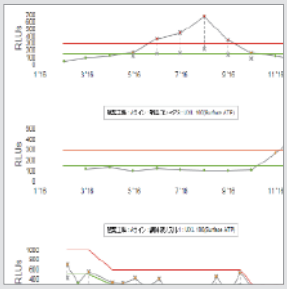
- 操作性に優れたタッチパネル＆見やすいカラーディスプレイです。
- コンパクトで壊れにくい堅牢設計なので、安心して持ち歩くことができます。
- 専用ソフトウェアを使って、簡単に結果の分析をすることができます。
- 毎日の合否判定の効率化に加え、トレンド分析を通じた予防活動が可能になります。

専用のソフトウェアによる解析



測定の結果の一覧を見ることにより、課題がわかります。

不合格、注意のランキング表示ができます。その改善履歴も確認できます。



測定データをグラフ化して分析結果を表示できます。

機器のディスプレイでも見ることができます。

クリーントレース™ ATP 測定機器

- その場ですぐに精度の高い検査結果が得られます。
- 専用ソフトウェアを使って結果の分析ができます。
- 操作性に優れたタッチパネル＆見やすいカラーディスプレイです。
- コンパクトで壊れにくい堅牢設計なので持ち歩いても安心です。

製品番号	LM1
製品名	クリーントレース™ ATP測定機器＆衛生管理ソフトウェアLM1
サイズ	本体： W 88.47 × L 59.27× H 268.17 mm、重量：517.83 g
製品構成	●本体 ●台座 ●AC アダプター ●USB ケーブル ●専用ソフトウェア（パソコン・試薬キットは含みません）

クリーントレース™ ATP 試薬 UXL100

- UXL100はあらかじめスワブが湿っていますので、汚れを容易に回収できます。
- 115mmの長いスワブはふき取り量のバラつきを抑え、届きにくい部分も簡単にふき取れます。

製品番号	UXL100
製品名	クリーントレース™ ATP測定用試薬UXL100
入れ目／箱	100本（10本×10袋）
保管方法・有効期限	2～8℃、製造後10ヶ月
輸送条件	2～8℃

クリーントレース™ ATP 試薬 AQT200

- CIP洗浄後のリンス水など水中に含まれるATPの測定ができます。

製品番号	AQT200
製品名	クリーントレース™ 水中ATP 測定用試薬 AQT200
入れ目／箱	100本（10本×10袋）
保管方法・有効期限	2～8℃、製造後12ヶ月
輸送条件	2～8℃

クリーントレース™ タンパク残留測定スワブ PRO50

- C製造ラインや作業現場の洗浄レベルの確認と衛生教育に適しています。
- 3ステップの測定10分後の色の変化（緑、灰色、紫色）で洗浄レベルが誰でも簡単に確認できます。
- 高感度（約50μgタンパク質）です。

製品番号	PRO50
製品名	クリーントレース™ タンパク残留測定スワブ PRO50
入れ目／箱	50本
保管方法・有効期限	2～25℃、製造後18ヶ月／ 26～35℃、最長2週間
輸送条件	常温

クリーントレース™ タンパク残留測定スワブ インスタント CIT50

- 製造ラインや作業現場の洗浄レベルの確認と衛生教育に適しています。
- 測定30秒後の色の変化（黄色→青緑色）で洗浄レベルが確認できます。
- 比較的安価な価格設定ですので、定性的な判断で管理できる場所にはお奨めです。

製品番号	CIT50
製品名	クリーントレース™ タンパク残留測定スワブ インスタントCIT50
入れ目／箱	50本
保管方法・有効期限	2～25°C、製造後12ヶ月
輸送条件	常温

クリーントレース™ アレルゲンスクリーニング用タンパク残留測定スワブ ALLTEC60

- スワブで拭き取り、試薬と反応させ、加熱後（55°Cで15分、37°Cで45分）の色の変化（緑、灰色、紫色）で洗浄レベルが確認できます。
- 最少3μgの残留タンパクが確認できますので、アレルゲンの混入リスクを管理できます。
- タンパク質を高感度で検出しますので、製造ラインでのアレルゲンのコンタミネーションリスクを簡単に、低コストで管理できます。

製品番号	ALLTEC60
製品名	クリーントレース™ アレルゲンスクリーニング用タンパク残留測定スワブ ALLTEC60
入れ目／箱	60本
保管方法・有効期限	2～25°C、製造後18ヶ月／ 26～35°C、最長2週間
輸送条件	常温

国際的な信頼性を得ている製品群と専門性の

製品に関するセミナーまたは社内勉強会 / トレーニング

オンサイト（対面）やオンラインのセミナーまたはお客様の課題にカスタマイズした社内勉強会 / トレーニングにより、お客様の技術的な課題を解決します。

充実
カス
サポ

検査キットの判定サポート

検査キットの判定に迷われたときは技術担当者が判定をサポートします。

性能評価試験

当社の製品は様々な食品検体に使用できることを第三者機関の認証を通じて確認していますが、お客様のご要望に応じて特定の食品検体に対する性能評価試験をお手伝いできます。

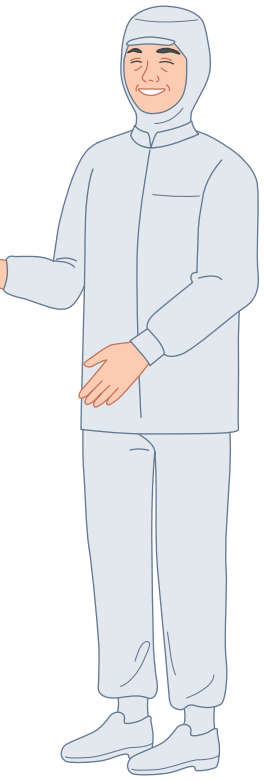
国際的な信頼性を得ている多種多様な製品ラインナップ

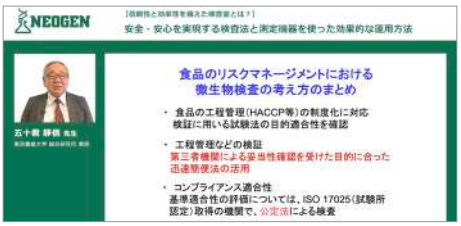
お客様の様々な種類の検査に対応し、幅広く国際的に信頼性が保証された製品でお客様の食品安全、品質向上をサポートします。

実績のある
豊富な製品

高い技術サービスによりお客様をサポートします

したターゲート





食品検査に関連するさまざまなテーマを扱うオンラインセミナー

ウェブ上でご覧いただけるセミナーを無料で開催しております。質疑応答も可能です。開催予定はメールマガジンまたは営業担当者からお知らせします。

技能評価試験プログラム

検査室の力量を客観的に判断できる技能評価試験をタイアップ開催しています。参加者特典として、技能評価試験結果の解説や日々の検査業務に役立つフォローアップセミナーもご用意しております。

アクセスはこちら

info.neogen.com/lem-qr

環境モニタリングサポート

環境モニタリングに関する情報をまとめた専用サイトを開設しました。近年、関心が高まっているリステリアに関する基礎知識や実践方法、有識者のインタビュー記事、環境モニタリングを学べる動画などご覧いただけます。

業界の成長・発展への貢献

国際標準の考え方に基づいた食品安全の最新情報のご案内

ホームページでは、製品情報の他に食品安全に役立つコンテンツやお客様にとって有益な情報を追加してまいります。また、メールマガジンにて、国内外の第一人者である諸先生方より最新の食品安全の情報をお届けします。詳細は裏表紙をご覧ください。

お役立ち情報 1　ホームページのご紹介

製品情報

製品ページからカタログ、解説書およびセーフティーデータシート（SDS）のダウンロードが可能です。

info.neogen.com/products-ja

食品微生物検査の基礎

微生物検査の基礎的な手技を学べる動画シリーズも掲載。基礎から学びたい初級者から、検査室の職員教育まで、幅広くご活用いただけます。

info.neogen.com/info-ja

サポート

さまざまなご依頼・ご要望をお受けいたします。お気軽にお問い合わせください。

info.neogen.com/support-ja

お役立ち情報 2　メールマガジンのご案内

導入事例、コラム、セミナーのご案内など食品安全に関する情報をお届けしています。ぜひご登録ください。

コラムのご案内

食品衛生検査情報のご案内

オンラインセミナー開催のご案内

導入事例

1分で登録完了

ご登録はこちら　**info.neogen.com/Ja-Opt-In**

各種数値は参考値であり、保証値ではありません。仕様及び外観は、予告なく変更されることがありますのでご了承ください。本書に記載してある事項、技術上のデータ並びに推奨は、すべて当社の信頼している実験に基づいていますが、その正確性若しくは完全性について保証するものではありません。使用者は使用に先立って製品が自己の用途に適合するか否かを判断し、それに伴う危険と責任のすべてを負うものとします。売主及び製造者の義務は、不良であることが証明された製品を取り替えることに限定され、それ以外の責任は負いません。本書に記載されていない事項若しくは推奨は、売主及び製造者の役員が署名した契約書によらない限り、当社は責任を負いません。

NEOGEN、ペトリフィルム、クリーントレースは、Neogen社の商標です。
Microsoft、Excelは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

ネオジェンジャパン株式会社
https://www.neogen.jp/

NEO-024-C(0225)e.

Please Recycle. Printed in Japan.
© Neogen Corporation. All rights reserved.